

**【対策1】**作業前の打合せにおいて、地上作業の役割分担を明確にし、すべての作業員が当日の作業内容、安全上の留意点等の必要事項を理解してから作業を開始することをあらためて徹底します。

**【対策2】**吊荷状態の確認(フックにかかった状態、水平な状態《ワイヤーが片利きになっていない》、バランス、長吊り方法、目通しなど)を確認してから輸送を開始することをあらためて徹底します。また、地切り時に吊荷状態に問題がある場合は、一度荷を降ろし、再度やり直すことをあらためて徹底します。

**【対策3】**全てのモッコでの吊荷は荷姿に関わらず、掛けモッコ(ネット)またはモッコの隙間の固縛、いずれかの落下防止対策を講じることをあらためて徹底するとともに、対策を実施していない荷物は、輸送を行いません。

**【対策4】**全作業員へ本事象に伴う再発防止対策の教育をあらためて実施します。

<参考> モッコの隙間の固縛状況、掛けモッコ(ネット)の状況について

モッコの隙間の固縛状況



- ・目立つ色の強固なロープで編むように四か所の隙間をふさぐ。
- ・固縛後は、引っ張って確認をする。

掛けモッコ(ネット)の状況



- ・掛けモッコ(ネット)の耳は下のモッコの網目に縛る。
- ・荷物全体に被さっていることを確認する。